

会議の名称	第1回 埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等建設検討委員会
開催日時	令和4年8月25日（木）14時00分 ～ 15時40分
開催場所	埼玉中部環境センター（4F）大会議室
出席者氏名	14名 荒井喜久雄委員長、小川福美副委員長、川寄幹生委員、金子雄一委員、桜井卓委員、戸谷照喜委員、吉田全利委員、秋葉清委員、大畑十作委員、寺崎孝雄委員、谷津英治委員、伊田由夫委員、吉野一委員、高坂清委員
欠席者氏名	なし
事務局出席者	成井事務局長、田村建設推進課長、原田建設推進課主幹、藤倉建設推進課係長 [事務局補助] ㈱建設技術研究所 萬條、伊藤
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 委嘱状の交付 3 管理者あいさつ 4 委員紹介 5 委員会の運営について 6 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員長及び副委員長の選任について (2) 諮 問 (3) 諮問に対する説明 (4) 委員会での協議の進め方（案）について (5) 委員会のスケジュール（案）について 7 その他 8 閉 会

<p>会議資料</p>	<p>資料No. 1 埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等建設検討委員会委員名簿</p> <p>資料No. 2 埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等建設検討委員会条例</p> <p>資料No. 3 埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等建設検討委員会の会議の公開に関する規則</p> <p>資料No. 4 諮問書（写）</p> <p>資料No. 5 諮問に対する説明</p> <p>資料No. 6 鴻巣市 北本市 吉見町 新たなごみ処理施設の整備促進に関する基本合意書（写）</p> <p>資料No. 7 位置図（「新たなごみ処理施設の整備促進に関する基本合意書」に示された新たなごみ処理施設の建設予定地）</p> <p>資料No. 8 委員会での協議の進め方（案）</p> <p>資料No. 9 委員会のスケジュール（案）</p>
<p>その他</p>	<p>傍聴人 4名（定員4名）</p>

発言者	内 容
	<p>1 開会 事務局より開会のあいさつ。 事務局より委員会成立の報告。</p> <p>2 委嘱状の交付 委員を代表し荒井委員へ委嘱状の交付。</p> <p>3 管理者あいさつ 管理者からあいさつ。</p> <p>4 委員紹介 各委員から自己紹介。</p> <p>5 委員会の運営について 事務局より埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等建設検討委員会条例、埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等建設検討委員会の会議の公開に関する規則について説明。</p> <p>6 議題</p> <p>(1) 委員長及び副委員長の選任について 委員長に第1号委員の荒井委員、副委員長に第4号委員の小川委員を選出。</p> <p>(2) 諮問 管理者から委員長に諮問書を手渡す。</p> <p>(3) 諮問に対する説明 事務局より、資料5 諮問に関する説明を行う。</p> <p>(4) 委員会での協議の進め方(案)について</p>

	<p>事務局より、資料8委員会での協議の進め方(案)に関する説明を行う。</p> <p>(5) 委員会のスケジュール(案)について 事務局より、資料9委員会のスケジュール(案)に関する説明を行う。</p> <p style="text-align: center;">質 疑 応 答</p> <p>A委員 基本合意書が結ばれ、新たに出発できることは大変喜ばしい。鴻巣市は並木市長が新たに就任し、場所について検証しているが、原則として郷地安養寺地区で進めていくと新聞に載っていた。 万が一、検証の段階で異なった意見や、組合議会の中で異なる意見があった場合はどうするのか。 また、郷地安養寺地区の地権者の了解は全員取れているのか。</p> <p>事務局 現時点では基本合意書に変更はなく、郷地安養寺地区が建設予定地となっています。 組合議会には逐次状況を報告していきますが、そもそも検討委員会と組合議会は役割が異なり、組合議会は執行機関の上程する条例等の審議を頂く機関、検討委員会は管理者の諮問に対する答申が目的なのでそれぞれのお立場でご意見をいただくものと考えます。 この委員会で建設予定地について答申を頂き、建設予定地が決定した後に、地権者に説明を行っていく予定です。</p> <p>B委員 組合議会及び並木市長が言われる委員会、検討委員会の関係はどうなるのか。この委員会の意見が覆ってしまうのか心配である。</p>
--	---

C委員	<p>以前の組合でも委員だったが、今の候補地は色々な評価項目の中で高い得点をとって決まっている。何を調査して適地として決定するかを先に決めておかないと結果が覆ることもある。検討委員会の諮問範囲を立地条件等の客観的観点にするなど明確にすべきであると思う。</p> <p>前回から時間も経過しており熱エネルギーの利用も関心が高まってきているので、その点についても確認すべきと思われる。</p>
議長	<p>委員会として扱う内容について、適地性のみとしてはどうかという点があったが事務局どう考えるか。</p>
事務局	<p>はい。この検討委員会は管理者からの諮問を受けて調査及び検討を行い管理者に答申するものです。内容については、行田市、鴻巣市、北本市の枠組みでこの地を適地として選定され、当時地元との合意形成がなされた経緯もあり、既存の資料の活用を図れるなど、新たな候補地を選定するより効率性やコストの削減に有利であると考えます。</p> <p>建設予定地の決定が最優先事項となるため、以前に作成した資料を参考に、構成市町も変わっている部分や、時間が経過して変化している部分についても確認し、郷地安養寺の適地性について当組合で確認すべく、本委員会にご意見を伺い、適地であるかの審議をお願いするものです。</p>
議長	<p>一般的にどの自治体でも適地を決めてから議論に入る。本組合でも今回は事業主体が2市1町に変わっているが、適地性を確認してから具体的に検討することがよいと考えている。その上で必要な合意形成や議会に対して説明をしていくということだと思うがそれでよいか。</p>
事務局	<p>その様に考えます。</p>

B 委員	<p>水害に対する対策など安心安全の面で大丈夫であるのか、どのようなレベルであるのか、その対応費用などについてもしっかりした情報を示していただきたい。また、鴻巣市が苦勞して決めた候補地でもあるので大事にしたい。</p>
議長	<p>資料 8 にもあるように今日は協議の進め方の議論である。第 2 回は現地確認をし、委員がどのような感想をもったかなどの議論もある。第 3 回で適地かどうかの議論を再度行う。構成市町が変わったことで、例えば収集経路、収集効率も以前とは違ってくるのでそこも再評価されたい。</p>
事務局	<p>その内容も含め現状及び経過などについて 2 回目、3 回目の委員会でお示しするので、ご意見を頂きたい。3 回目まで適地性について協議いただき、第 4 回に答申内容を決定していただければと考えます。</p>
A 委員	<p>ごみ処理施設については、東松山市等 9 市町村でも議論したが、建設予定地の決定が決まれば全てがまとまる。9 市町村の計画でもこの建設予定地の議論をおろそかにした点があると思われるので、大事に建設予定地を決めて頂きたい。</p>
議長	<p>ご意見の通りで建設予定地の議論は大事なので、前回の郷地安養寺地区の決定ではどこまで説明して合意されたのかの経緯をしっかりと整理して協議してほしい。</p>
D 委員	<p>鴻巣市の市民であるが、郷地安養寺地区しか適地がなかったと聞いている。説明責任が十分に果たせていないように思える。委員への説明だけではなく、市民への説明をしっかりと行ってほしい。</p>
議長	<p>その点はどうでしょうか。しっかりと市民にも説明してきたかどうか、当時の事務局ではないでしょうか。</p>

事務局	<p>市民への情報提供は大事であると考えます。しっかりホームページ等でも説明したいと考えています。</p>
議長	<p>郷地安養寺地区の適地性や浸水想定区域対策としての盛土についても整理し、明らかにし説明していくことで、憶測も減ると考える。そのような整理はできそうか。</p>
事務局	<p>第2回、第3回では、そのような調査結果をお示しし、ご意見を伺いたいと考えています。</p>
E委員	<p>資料にもあるように郷地安養寺地区の方のある程度の理解を頂いていると思うが、2回、3回で建設地について協議を行い、第4回目の委員会で建設地についての答申をするということによいか。</p>
事務局	<p>まずは2回、3回目で候補地の適地性の整理、地元との話し合いの経緯などの整理を行い、4回目で答申（案）の検討、第5回目は予備日で考えています。</p>
A委員	<p>要望であるが、これまで長い間議論してきたので、蒸し返すのは良くない。100点満点の場所はない。ある程度の場所で決定し、進めるのが良い。第4回の答申に向けてスピード感をもって進めてほしい。</p>
C委員	<p>以前の委員会では、東北や熊本での地震の観点で地盤の強さの話が中心に検討されていたと思うので、水害についてあまり検討していなかった。浸水マップなどについてもご用意いただきたい。そうかといって浸水する場所に作れないというわけではない。この郷地安養寺で浸水の可能性もあるが、その際は周辺地も水没する可能性があるため、当然盛土は必要となるが、避難所としての機能を持たせるという考え方もある。地盤だけ</p>

事務局	<p>ではなく水害に対する対策や避難所としての活用の観点についても検討をお願いしたい。</p> <p>承知しました。</p>
議長	<p>今後協議する内容については、ご理解いただけたと思います。本日多くの宿題がでたが適宜対応をお願いしたい。以上の協議の進め方(案)、委員会のスケジュール(案)について承認したいが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
	<p>7 その他</p>
B委員	<p>新ごみ処理施設ができるまでは時間もかかると思うが、現埼玉中部環境センターの延命化が必要かと思う。精密検査等の結果をわかる範囲で説明してほしい。</p>
事務局	<p>令和3年度に精密機能検査を行い、経過年数の割りには良好な結果でした。今後令和4～9年度まで精密機能検査を踏まえた修繕計画に基づき修繕を進める予定であり、新しい施設の進捗状況によっては修正することも考えています。</p>
事務局	<p>次回第2回は10月7日(金)13:30からの開始予定です。現地確認もあり、屋外の活動になるので服装には注意してください。現地確認は会議の後、当センターから全委員一緒にバスで移動するので自家用車での移動は控えてください。</p> <p>8 閉会</p> <p>小川副委員長より挨拶。</p>